

息を吹き返した 600 枚を超える写真 学生ボランティア「あなたの思い出まもり隊」が大活躍！

未曾有の大震災により、津波で流された数多くの写真。

工学院大学の学生を中心とするボランティア「あなたの思い出まもり隊」が、被災した写真をデジタル修復し、被災地に笑顔を届けています。

「あなたの思い出まもり隊」では、東日本大震災の津波で破損した数多くの写真を、デジタル処理によって限りなく元の写真に近い形に修復し、被災した方々に写真という思い出を取り戻していただく支援活動を展開しています。

現地へ行けなくても復興の手助けをしたいと考える人々の気持ちをカタチにしたいという思いから工学院大学、神戸学院大学、東北福祉大学からなる社会貢献学会のプロジェクト活動として4月に立ち上がりました。本学では、7月から活動を本格的に開始し、神戸学院大学や数多くの企業の支援を受けながら、10月上旬までに600枚を超える写真の修復を進めてきました。

修復作業は、被災地から送られてきたアルバムの写真を一枚ずつ確認し、丁寧にはがすところから始まります。その後スキャニングを行い、画像処理ソフトを使って、しみや汚れ、破れを補修し、新しい写真として蘇生。「写真を修復する」といっても、失われた画像の情報そのものをよみがえらせるものではなく、あくまで残された周辺の画像を参考にきれいに加工する、というのですが、その作業は地道で、中には1枚を修復するのに4時間以上かかることもあります。このような工程を経て、被災地から送られてきたアルバムは、3週間程度で修復され、被災者の元へ戻ります。

本学では、開封作業からデジタル加工した写真のアルバム化まで、一連の作業を同一箇所で行うことにより作業効率の向上を図りました。現在は35名の学生ボランティア及び14名の社会人ボランティアが被災地から届いた写真を前に、ひとつでも多くの思い出を残そうと日々奮闘しています。当活動には、10月上旬までに300件を超える依頼者から写真が届けられ、今もなお被災地からの問い合わせが数多く寄せられています。

修復写真の例



修復前



修復後



修復前



修復後

関連リンク：社会貢献学会「あなたの思い出まもり隊」

<http://js-ss.org/news/information/entry-67.html>

▼ボランティアや写真送付についての問い合わせ

学校法人工学院大学 「あなたの思い出まもり隊」

TEL：03-3340-0167(直通) 担当：濱野

▼取材の問い合わせ

学校法人工学院大学 総合企画室 TEL：03-3340-1498